

たんの地域振興だより

第33号

平成29年9月1日発行
(編集/発行)
端野総合支所総務課
地域振興係 中島
電話 0157-56-2113
メールアドレス
ta.somu@city.kitami.lg.jp

「たんの地域振興だより」
は、北見市ホームページ
にも全号掲載しています。
<http://www.city.kitami.lg.jp/>



↑ホームページ内の
このアイコンからGO★
オールカラー版です！

花火・太陽まつり 大盛況で終了

8月18日に「みんなの力で花火をあげよう(花火大会)」、19日に太陽まつりが開催されました。

花火大会では9本の記念花火が打ち上げられ、感謝、お祝い、応援などのメッセージと共に端野町の夜空を鮮やかに彩りました。翌日の太陽まつりも、天候に恵まれ、開始から沢山の来場者で賑やかな一日となりました。

また、北大生を中心としたよさこいチーム「テスク&祭人(まつりんちゅ)」の18名が、今年も手伝いに来てくれました。テスク&祭人の参加は9年目となっており、今や開催には欠かせない存在となっています。隊長の中島みなみさん(北大1年)は「来年もまた来ます！」と力強く宣言してくれました。私たちも学生に負けない気持ちで、来年の花火・太陽まつりもさらに盛り上げていきますよ！

(← 記念花火)

(↓ 太陽まつり抽選会で
大賞に当選した親子
と小田実行委員長)



(↑ テスク&祭人の皆さん、みんなで花火をあげよう会・太陽まつり実行委員会)



(↑ ウォーターロデオ)

レラノカオリ収穫終了

「レラノカオリ」は、緋牛内地区由来の在来種から選抜されたそばの品種です。現在、北海道で作付面積の9割を占める「キタワセソバ」よりも熟すのが早く、粒も大きくたくさん採れることから、平成24年に優良品種として認定されました。

「レラ」とはアイヌ語で「風」を意味するので、「レラノカオリ」風の香り、風味があって美味しいそばということ。端野町の異業種グループ「レラの会」は、平成28年からレラノカオリの栽培をしています。播種、管理、収穫、脱穀、そして最後にはそば打ちまで全て自分たちの手で行います。農業振興会議端野自治会支部の主催で、端野小学校の子どもたちがそばの栽培を体験する「わくわく体験実習」にも協力して、子どもたちと一緒に5月に種を播き、8月12日に収穫、26日に脱穀までを終えました。収穫2年目の今年のそばの味が楽しみです。



(← 収穫〜8月上旬)

(← 収穫後の乾燥)



(← 種まき〜5月下旬)

(← 草取り〜7月)

* 編集後記 *

今月17日に開催される「たんのカレーライスマラソン」に、端野総合支所を代表して(?)出場します！走るの5kmコース。ずっと出たかったので、とても楽しみです。カレーライスマラソンは端野町の「秋」と「食」と「スポーツ」を、全部一度に楽しめる最高のイベントだと思います。端野町で参加する皆さん、一緒に頑張りましょう。今回走らない方は是非、応援をよろしくお願いします！

学生時代はスポーツとは全く無縁だった私ですが、最近マラソンにはまっていて、5月に温根湯むらさきつじロードレース(10km)、7月に大雪山ウルトラトレイル(15km)を走りました。そして、今月24日は「オホーツク網走マラソン」で、42.195kmのフルマラソンに挑戦！この距離を走るのは高校の強行遠足以来なので多少不安はありますが、ワクワクのほうが大きいです★目標はタイム云々よりも「とにかく完走すること！」カレーライスで栄養をチャージしてマラソンに備えます。

私も読み聞かせに初挑戦
します！聞きに来てね！
9月は第2土曜日だけでなく、
3日(日)の図書館まつりでも
読み聞かせコーナーがあり
ます★



(地域振興係：中島)

図書館へ行こう

端野図書館では、毎月本の読み聞かせをしています。対象は、赤ちゃんから小学生くらいまでの子どもで、保護者と一緒でも、子どもだけでも自由に参加できます。主催の「とびらの会」の方が、集まった子どもたちの年齢に合ったステキな本を選んで、読み聞かせをします。

読み聞かせはコミュニケーションの一つでもあり、聞き手である子どもだけでなく、読

【読み聞かせの開催】
★毎月第2土曜日
★午前11時から
★図書館児童室
★主催「とびらの会」

食欲の秋！スポーツの秋！ たんのカレーライスマラソン 9月17日開催

毎年恒例 仮装コンテスト
カレー大喰いコンテスト
9.17日 AM10:40 START!!
端野町菟田の社公園 小南決行
第32回 たんのカレーライスマラソン
200チーム 募集!!
お申し込み 7月3日～7月7日@17:00まで
【参加料 1チーム5,000円(4人1組)】
＜結果発表の速報は育成室に届きます＞

「とびらの会」の方が、集まった子どもたちの年齢に合ったステキな本を選んで、読み聞かせをします。